

広

Public Relations

報

あきた

編集発行 秋田市広報課

新年度の予算と事業

- 2 - 12
- 13 市長ほっとコラム
- 14 - 15 市の人事異動と機構改正
- 16 - 17 市役所からのお知らせ
- 18 - 19 育児コーナー 老人保健からお知らせ
- 20 - 23 情報チャンネルa
- 24 あきたノスタルジー



4月2日に行われた黄色い帽子贈呈式で。まさにぴっかぴっかの一年生！「ふう～、きんちょうしたね」「これでがっこういくのもだいじょうぶだね」

2002

4月12日号



希望を育み未来へつなぐ 平成14年度予算と事業



今年はどうなことをやるの？

平成十四年度は、景気低迷により税収入の落ち込みが予想されることや、地方財政計画の見直しにともない地方交付税が減少したことなどから、財源の確保がとて難しい状況となっております。

こうした中、緊急課題である産業・雇用対策、ごみの減量やリサイクルを進める環境課題への対応、完全学校週五日制に対応した教育環境の整備、高齢者や子育てサービスの充実などに取り組めます。

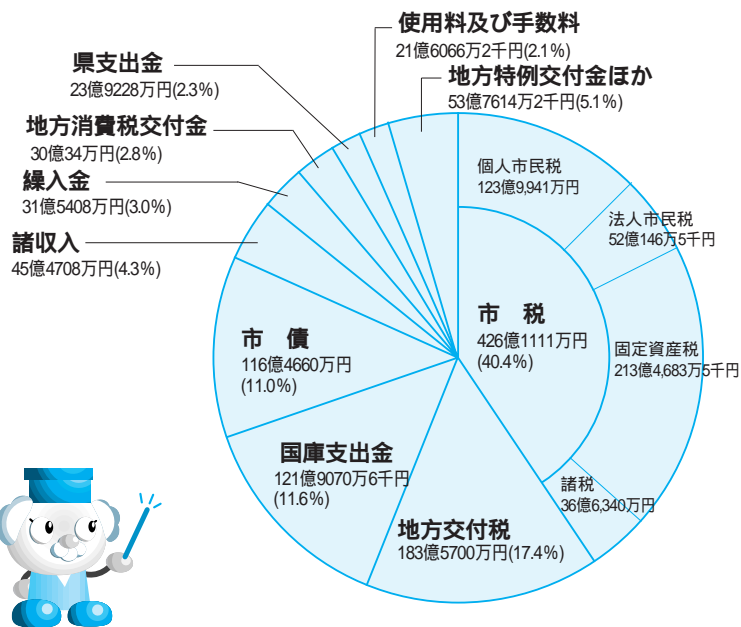
また、家庭ごみの祝日収集を始めるなど、毎日の生活を便利に、快適にする行政サービスに力を入れます。

厳しい財政状況にはありますが、一般会計は昨年度当初より0・八増の積極的な市民生活密着型予算となりました。

平成十四年度の秋田市政がスタートしました。今年度の予算は一般会計が二千五十四億円、特別会計が六百六十二億円、企業会計が四百四十七億円で、総額では二千六百六十三億円となります。

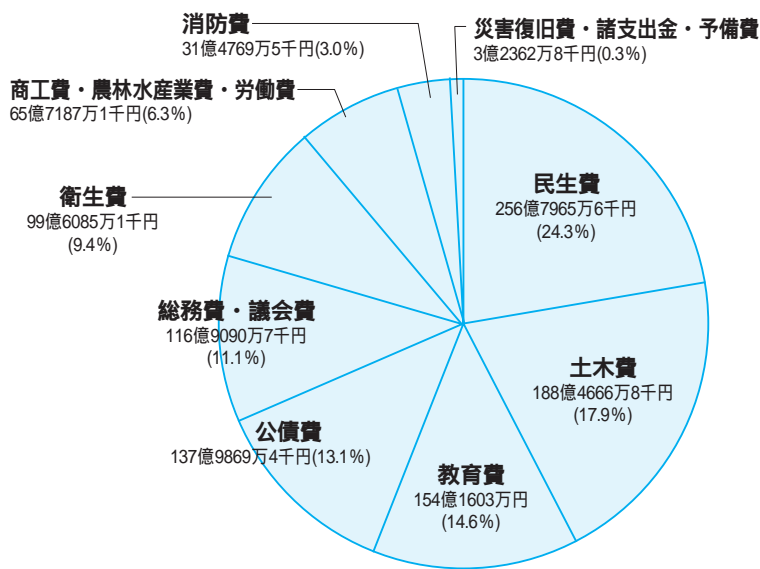
今年度の市政は、「産業活性化と雇用創出」「タイムリーな重点分野への積極投資」「実感できる市民生活の質的向上」という三つの視点で運営していきます。

歳入 1,054億3,600万円



項目	予算額(千円)	構成比
市税	426,111,110	(40.4%)
地方交付税	183,570,000	(17.4%)
国庫支出金	121,907,076	(11.6%)
市債	116,466,000	(11.0%)
諸収入	454,708,000	(4.3%)
繰入金	315,408,000	(3.0%)
地方消費税交付金	300,340,000	(2.8%)
県支出金	239,228,000	(2.3%)
使用料及び手数料	216,066,662	(2.1%)
地方特例交付金	145,700,000	(1.4%)
分担金及び負担金	105,664,000	(1.0%)
地方譲与税	95,452,000	(0.9%)
利子割交付金	744,433	(0.7%)
財産収入	658,062	(0.6%)
自動車取得税交付金	340,001	(0.3%)
その他	165,504	(0.2%)
計	105,436,000	

歳出 1,054億3,600万円



項目	予算額(千円)	構成比
民生費	256,796,566	(24.3%)
土木費	188,466,668	(17.9%)
教育費	154,160,300	(14.6%)
公債費	137,986,994	(13.1%)
総務費	109,225,533	(10.4%)
衛生費	99,608,511	(9.4%)
商工費	45,399,222	(4.3%)
消防費	31,147,695	(3.0%)
農林水産業費	1,331,506	(1.3%)
議会費	768,374	(0.7%)
労働費	701,343	(0.7%)
諸支出金	273,623	(0.3%)
災害復旧費	5	(0.0%)
予備費	50,000	(0.0%)
計	105,436,000	

今年度から、下水道事業が特別会計から企業会計へ移りました。

企業会計

446億4,962万4千円

会計別	平成14年度予算
市立病院	101億4,508万5千円
水道局	136億5,065万7千円
交通局	17億3,748万9千円
下水道	191億1,639万3千円

特別会計

661億7,997万2千円

会計別	平成14年度予算
土地区画整理会計	13億6,810万4千円
市有林会計	1億8,782万6千円
市営墓地会計	4,247万8千円
中央卸売市場会計	6億9,031万2千円
農業集落排水会計	6億416万1千円
大森山動物園会計	5億9,648万8千円
土地取得会計	5億6,701万9千円

国民健康保険や動物園など特定の事業の収入を直接その支出にあてるため、一般会計とは区別して、下記の13の特別会計を設けています。

会計別	平成14年度予算
廃棄物発電会計	1億6,872万2千円
国民健康保険事業会計	191億8,559万円
老人保健医療事業会計	277億1,644万1千円
母子寡婦福祉資金貸付事業会計	9,021万円
介護保険事業会計(保険事業勘定)	149億2,255万1千円
同上(介護サービス事業勘定)	4,007万円

元気な声がこだまする 人に優しいまちづくり



千秋公園を整備します

市民の憩いの場として親しまれる千秋公園。
自然ゾーンの整備や桜の樹勢回復を行います。

予算 6,642万円

県都の玄関口である秋田駅周辺地区のまちづくり、市民の憩いの場としての公園整備など、快適で人に優しいまちづくりをすすめます。

中心市街地のまちづくり

秋田駅東口に、駅前広場や道路を整備します。県都の玄関口にふさわしい市街地造成を行います。

予算 3億4126万円

秋田駅のWeロード東側階段などを改修します。予算 2億1974万円

日赤・婦人会館跡地の再開発事業では、地元準備組合が策定した事業計画に対し指導・助言し、組合設立に向けた取り組みを支援します。

予算 1150万円

学校、病院、福祉施設などの公共施設周辺の市道を、より安全で快適に通行できるように、人に優しい歩道づくりをします。今年度は中通小学校周辺の市道中通牛島線を整備します。

予算 3200万円

生活に身近な公園として、広面近隣公園と光沼近隣公園を整備します。広面は今年度、光沼は平成十五年度の完成をめざします。

予算 1億5444万円

市内各地にある公園をより安全で快適に利用してもらえよう、保戸野桜町街区公園、御休下第一街区公園など二十二か所に遊具やフェンスを設置します。

予算 2450万円

山王第二街区公園と大町三丁目街区公園に、植栽やあずまやを設置し、緑を増やします。予算 5336万円



市民市場改革！ 12月オープン 市民が気軽に 集まる市場に

市では、防災と都市景観向上の観点から、老朽化が著しい秋田市民市場の建て替え事業に助成します。

新市場の開業は今年十二月の予定。三階建てで、一階は水産・青果などの店舗が入り、二階はテナントが入る予定です。駐車場は約四百台収容できます。

また、来年六月にはイベントスペースも完成し、市民のみなさんが気軽に集まれる市場に生まれ変わります。

予算 4億3168万円



会話も楽しい市民市場



家庭ごみを祝日も収集します

「家庭ごみ」を祝日・振替休日にも収集し、ごみを出すのが便利に。ごみの減量もしっかりお願いしますね！ **予算** 1,443万円

暮らしに身近な市民サービスを充実。防災体制の強化や河川改修、下水道整備など、市民が安心して生活できる環境を整えます。

市民生活・防災

安心・安全・利便性に 満ちた暮らしのために

環境活動の組織を支援

町内会、市民団体、商店、事業所などが主体となって環境美化、ごみ減量などに取り組む組織(環境活動地区協議会)の設置を促し、その活動を支援します。 **予算** 50万円

家庭用電気式生ごみ処理機を購入する際に、購入費の半額を二万五千円を限度に助成します。五月に募集予定。 **予算** 152万円

環境衛生を保ち、地域のかたがたの利便をはかるため、下浜駅に公衆トイレを設置します。 **予算** 713万円

浸水の被害を防ぎ、川や海の水質をきれいに保つため、下水道の整備を行います。 **予算** 50億1000万円

市営住宅を建て替え

身体に障害のある人のために、災害発生時の対応マニュアルとなるパンフレットを作成し、支援体制を整備します。 **予算** 100万円

市民生活の移動手段の確保とその円滑化をはかるため、本市の状況に合った公共交通機関を充実させる施策について調査検討を行います。 **予算** 400万円

老朽化にともなう牛島清水町市営住宅の建て替えを行っています。入居の募集は九月頃の予定です。 **予算** 2億7300万円

洪水や災害防止のため宝川の改修工事と古川の河川用地取得を行います。 **予算** 1億5000万円



市民課窓口の 手続きが もっと便利に！

窓口での手続きがもっと便利になるように、市民課では、システムの整備を行います。

各種証明書自動発行システム[※]住民票・住民票記載事項証明書・印鑑証明書の自動発行システムを導入し、交付待ち時間の短縮や窓口の混雑緩和をはかります。平成十五年八月に運用開始をめざします。

予算 2616万円
住民基本台帳ネットワークシステム[※]現在市区町村で管理している住民基本台帳がネットワークで結ばれ、平成十五年八月から、自分が住む市町村でなくても、全国どここの窓口でも、自分の住民票の写しを手に入るようになります。また、恩給や年金などの現況証明の際、住民票や記載事項の証明を添付しなくてもよくなります。**予算** 2460万円

支え合い、 みんな健康で 幸せに暮らすまちに



おばあちゃんの技はスゴイ...

高齢者、障害者、子育ての福祉・保健サービスを充実。ノーマライゼーション社会実現のための地域福祉づくりをすすめます。

健康づくりの マスタープランを策定

平成十四、十五年度の二か年で「地域福祉計画」を策定し、それぞれの地域において様々な人々が交流し、お互いに助け合う地域づくりを推進します。そのため、福祉サービスの利用、ボランティアやNPOなどへの参画意識などについてアンケート調査を行います。

予算 128万円

痴呆や寝たきりにならずに健康で元気に生活できる期間を伸ばし、生活の質をアップさせる健康づくりのためのマスタープラン「健康秋田市21計画(仮称)」を策定します。計画期間は平成十五年度から二十一年度。

予算 990万円

障害のあるかたの 地域生活を支援します

在宅で障害のある人の、地域での福祉活動を推進するため、新たに設置される小規模作業所を支援します。

予算 494万円

在宅で精神に障害のある人が、自立・安定した生活ができるよう、日常生活に支障があるかたに家事援助や相談、助言などを行うホームヘルパーを派遣します。

予算 631万円



保育所の受け入れを 増やします

増え続ける保育所入所希望者のために、保育所を新設し、受け入れ拡大に努めます。

予算 2億3464万円

認可保育所を新設「四月に定員九十人のふじ保育園(飯島字東上谷地)、十一月に定員六十人のいずみこども園(泉菅野二丁目)が開園。また、こどものくに保育園(東通二丁目)が認可外から認可保育所となり、受け入れ定員が六十人になりました。

低年齢児の受け入れ拡大「緊急雇用創出事業を活用して、認定保育施設に保育従事者を配置し、低年齢児の受け入れ拡大をはかります。

保育所の改築

あおぞら保育園を改築「老朽改築にとまなう、あおぞら保育園(仁井田字仲谷地)の整備費を助成します。

予算 1億708万円

「秋田市障害者プラン改訂版」(概要版)を、障害福祉課、保健所健康管理課でさしあげています。



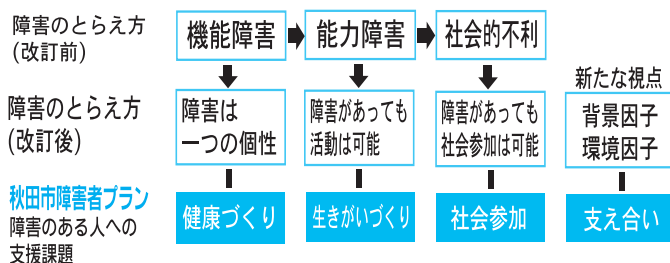
障害者プランを見直しました

昨年21年ぶりに改訂された、WHO(世界保健機構)国際障害分類をもとに、各種事業を見直した「秋田市障害者プラン改訂版」が完成しました。

改訂前の国際障害分類は下図のとおり、「機能障害」が「能力障害」を引き起こし、さらには「社会的不利」へ進むという、どちらかといえば、障害をマイナスのイメージとしてとらえていました。

改訂後は、障害をプラスあるいは中立的なものとしてとらえ、障害も一つの「個性」であり、障害があっても積極的に「活動」し、「社会参加」が可能であると考えています。さらに、これらを補う意味で、「環境」という視点が新たに加えられました。

国際障害分類から秋田市障害者プランへの流れ



四つの支援課題のおもな取り組みです。

- 健康づくり** 移動リハビリ教室の会場増設、精神障害者への支援体制の拡充など
- 生きがいづくり** 「障害者地域生活支援センター」の整備、障害者への理解促進イベントの開催など
- 社会参加** 「リフト付福祉バス」運行の検討、障害者スポーツ教室の開催など
- 支え合い** 福祉サービスの利用促進、地域における支え合い意識の醸成など

* 障害者プラン改訂版は、次号広報あきたで詳しくお知らせします。

問い合わせ 障害福祉課 ☎(866)2093 FAX(863)6362
健康管理課 ☎(883)1180 FAX(883)1171

NEW! 新年度事業スタート

(仮称)福祉複合施設11月オープン!

今年11月、泉地区に「(仮称)福祉複合施設」がオープンします。この建物の中には、保育所や知的障害者のための通所授産施設のほか、ひとり暮らしや夫婦のみの世帯で、高齢のため独立して生活することに不安のあるかたに生活の場を提供する生活支援ハウスが整備されます。

また、併設の地域交流スペースは、市民が気軽に立ち寄れる、語らいの場や福祉学習の場として活用できます。

予算 5億156万円



福祉複合施設の完成予想図

高齢者が安心して暮らせる環境を整えます

ひとり暮らし高齢者や高齢者だけの世帯などに、介護保険制度に該当しなくても、ホームヘルパーの派遣、デイサービス、配食サービスなどの在宅サービスを行います。

予算 5169万円

長寿を祝い、敬老意識の高揚をはかるため、傘寿、米寿、卒寿、白寿の節目の年に祝い品を贈ります。長寿年鑑も作成します。

予算 5922万円

新屋の軽費老人ホームだいせんの大規模修繕に助成します。

予算 3378万円



高齢者バス優遇資格証明書 バスの料金を 半額補助します

満七十歳以上のかたが利用できる「高齢者バス優遇資格証明書」の発行・更新は、高齢福祉課・土崎支所・新屋支所で行っています。

対象 満七十歳以上のかた

補助の内容 バスの回数券販売所で優遇資格証明書を提示すると、一冊千円分の回数券を半額の五百円で、月に五冊まで購入できます

証明書の発行に必要なもの

- 本人が窓口に来られるとき
- 健康保険証など本人が確認できるもの
- 印鑑

代理人が窓口に来られるとき

- 対象者の保険証など対象者が確認できるもの
- 委任状(同居世帯の場合不要)
- 代理人の印鑑

取り扱い時間

高齢福祉課は午前八時三十分～午後七時、土崎・新屋支所は午後五時十五分まで

問い合わせ

高齢福祉課
☎(866)2095

IV

産業・雇用対策

アクティブで 時代を先取りする 経営と技術を育てます



秋田港の外国貿易コンテナ

景気低迷が深刻化するなか、市では中小企業に対する融資制度や創業支援制度、情報提供などを充実します。起業家を応援する「チャレンジオフィスあきた」にも注目！

市内企業の輸入品を展示 インポートアンテナショップ

中小企業に対する融資制度をより利活用しやすいものにするため、融資枠の拡大や貸付利率の引き下げ、創業資金の限度額引き上げなどを行い、中小企業者の経営安定をはかります。

予算 30億1267万円

賑わいのあるまちづくりのために、空き店舗を活用して事業を行う場合に、店舗賃貸料と改装費用を助成します。今年度は六か所を募集する予定です。

予算 277万円

市内企業が秋田港を利用して輸入した商品を展示・販売する「インポートアンテナショップ」を開設し、消費者の需要動向の把握や輸入促進をはかります。

予算 364万円

秋田港を利用した輸出入に必要な経費を助成するコンテナ補助金を、経済対策として一年間延長します。

予算 181万円

就職相談や就業体験など 雇用対策に取り組みます

市民相談室や秋田テルサ内に雇用相談窓口を設置し、求人情報の提供、就職相談を行います。また、学卒未就職者や失業中の中高年齢者を対象に、パソコン講習やホームヘルパー二級養成講習など、就業のための技能講習を行います。

予算 2210万円

緊急雇用対策の一つとして、就職が



企業情報の データベースを 充実します

市内企業が持つ技術や生産能力などの情報を、つぶさにインターネットで閲覧できるように、データベースを充実します。

各企業の情報が インターネットで ご覧になれます

企業の特徴や取り扱い商品などの情報を提供している「秋田市企業データベース」。情報内容の充実をはかるため、緊急雇用対策で採用する登録促進員が、市内の事業所を訪問し、データベースへの新規登録を促進します。

予算 4087万円

中小企業者のために ホームページ講習会

中小企業、サービス業者がインターネットを活用し情報提供などができるように、会社のホームページを立ち上げるための講習会を開きます。

予算 275万円



Challenge Office Akita
チャレンジオフィスあきた

意欲あふれる起業家に オフィスをお貸しします

地域経済の活性化と、にぎわい創出のため、意欲あふれる起業家の新規創業や地元企業の新しい分野への進出などを支援する「チャレンジオフィスあきた」事業を行います。

起業家のみなさんに無料で事務所を提供するので、事務所スペースは24時間使用可能。各部屋には高速通信回線を引き、経営・技術相談、販路拡大などのソフト面での支援も行います。

設置場所は、土崎の旧ガス局庁舎。全部で16室あり、入居募集は7月の予定です。入居の開始は来年1月からとなります。入居は無料ですが、共益費と光熱費は実費となります。

これがチャレンジオフィスあきただ！

新規創業・起業家への支援

技術やアイデア、能力のある「起業家」に、創業時の初期投資の負担を少なくするための支援などを行います。また、企業活動を支援するため、専門家などによる経営相談や技術相談をはじめ、会計士・税理士・弁理士などによるサポートを行います。

地場産業・既存企業への支援

既存の企業が新しい分野に進出するときなど、初期投資の負担を少なくするための支援などを行います。

余裕の共用スペース

チャレンジオフィスあきたには、貸しオフィス11室、小区画ブース5室のほか、入居者のみなさんが会議や商談に使える共有スペースなどがあります。

- 1階 吹き抜けのエントランスホール
- 2階 オフィス7室 小区画ブース5室
広いオープンスペース(ちょっとした打ち合わせ・商談・情報交換に使えます)
- 3階 オフィス4室
多目的スペース(入居企業をはじめ地域企業をサポートする研究会・講演会・勉強会などを企画します)
- 設備 全館個別冷暖房完備、インターネット常時接続用LAN配線、給排水設備、ガス器具使用可(4室)

問い合わせ 工業労政課☎(866)2114

NEW! 新年度事業スタート



みんなでソウルに行こう！

韓国で秋田市の観光情報をPR

秋田 - ソウル定期便利用による、韓国からの観光客を増やすため、ソウル市内で韓国の旅行会社、マスコミ関係者などを対象に観光PR活動を行います。 **予算** 234万円

決まっていない新規高校卒業生二十四人を市役所臨時職員に採用しました。
予算 4022万円

農地の利用集積をはかった農業者団体に対しての助成や、「秋田市農業担い手協議会」の活動に対しての助成を行います。
予算 2858万円

売れる米づくりのための米の出荷設備の整備や、転作大豆の産地化と品質の向上のための機械導入に対し助成します。
予算 771万円

野菜などの生産施設整備や生産体制強化に助成します。
予算 263万円

特産品の開発や加工の可能性を探るため、先進事例や成功事例の調査を行います。
予算 77万円

魅力たっぷりの観光ツアーづくりにあなたのアイデアを

広く全国のかたから、秋田市周辺の観光地を含んだ観光ツアーの企画を募集します。斬新なアイデアで新しい秋田の観光を考えてもらうのが目的。七月に募集の予定で、優れた作品は新たな観光ルートとしてPRします。
予算 85万円

たくましく心優しい 明日を担う人づくり



小・中学校の増改築をすすめます！

勝平小学校の増改築工事 **予算** 15億392万円
 山王中学校の増改築工事 **予算** 6,797万円
 飯島小学校の改造工事 **予算** 2億5,570万円
 中通小学校の改造工事 **予算** 3億8,540万円

子どもたちの学習環境を整え、(仮称)青少年自然文化ランドの整備や八橋運動公園のリニューアルにも取り組みます。学校週5日制に合わせ、体験活動の機会も増やします。

快適に学ぶ 学習環境を整えます

外旭川小学校、金足西小学校、城東中学校で、トイレの悪臭を解消する改修工事を行います。

予算 1億4523万円

桜小学校区に、子どもたちが放課後や土曜日に遊べる桜児童センターを新設します。

予算 1億3707万円

市内の中学生が、合唱や郷土芸能などで交流しあう中学校文化フェスティバルを開催します。

予算 40万円

田植え、稲刈りなどの体験農園を、今年新たに八橋小学校、高清水小学校でも行います。

予算 60万円

利用児童数の多い児童館十二館に児童厚生員を一人ずつ増員し、きめ細かい指導を実施します。

予算 1320万円

公民館を利用するかたが、年間を通して快適な環境で活動ができるよう、各公民館(中央公民館を除く)の利用頻度の多い部屋に冷房設備を設置します。

予算 4100万円

日本で初めて発見された木柵で囲まれた弥生時代の集落跡・史跡地蔵田遺跡(御所野)の復元を進め、史跡公園として整備します。

予算 2017万円

平成十九年の秋田国体に向けて、八橋運動公園内の体育施設のリニューアルを行います。

予算 9億3316万円



週5日制スタート 体験活動にいでよ！

完全学校週5日制の実施に合わせ、子どもや親子を対象とする体験活動の機会を増やします。

第一・第三土曜日を中心に公民館などで各種講座を開催。また、第二・第四土曜日は各小学校の体育施設に指導員を置いて、運動を中心とした活動を行います。

予算 849万円

太平山リゾート公園内に建設中の「(仮称)青少年自然文化ランド」は、平成十五年八月に完成予定。大自然の中でいろんな体験活動ができるぞ！

予算 13億9906万円

佐竹氏入部400年記念

八月に千秋公園で開催する千秋の杜オペラ「ねぶり流し物語」の公演を支援します。

予算 500万円

佐竹史料館で特別資料展「佐竹氏の至宝展」を九月中旬から開催します。

予算 541万円



チンパンジーの森で

自然・環境

豊かな自然との 共生をはかります

動物園をさらに楽しく、駐車スペースも拡大

大森山動物園では、ライオンなどの大型ネコ科展示舎と、は虫類展示舎を新しくします。また、正面ゲート周辺に駐車場を整備し、駐車場不足を解消します。

予算 1億7,713万円

大気汚染や水質汚濁のない、自然と共生した
た住みよい環境づくりにつとめます。市有林
の間伐材のプレゼントもお楽しみに！

既存ごみ焼却炉も新しい ダイオキシン規制に適合

四月から稼働した秋田市総合環境センター(旧御所野事業所)の新しいごみ溶融炉の年間運営経費

予算 9億3,872万円

十二月から適用されるダイオキシンの排出基準に適合させるため、秋田市総合環境センターの既存ごみ焼却炉の排ガス処理設備を、電気集じん器からる過式集じん器に改造します。

予算 5億7,494万円

ごみの埋立地を新設するなどして、ごみ最終処分場の埋め立て容量を大きくします。

予算 7億5,827万円

生活排水による河川や海の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する家庭に補助金を交付します。

予算 1,902万円

太平山リゾート公園に グラウンドゴルフ場

気軽に体験できる野外スポーツの場として、太平山リゾート公園内に、新しくグラウンドゴルフ場(四コース・三十二ホール)をつくります。引き続きき花公園も整備します。

予算 1億3,000万円

広がりつつある松くい虫被害。枯れた松を伐採処理するとともに、薬剤散布などにより被害の拡大を防ぎ、大切な森林資源、生活環境を保全します。

予算 5,993万円

市有林の間伐材を 秋ごろさしあげます

市有林で保育間伐茂りすぎ防止による伐採した木を二、三日前後に切断して、市民のみなさんへプレゼントします。

日曜大工などの材料としてご利用ください。

予算 2,94万円

対象者

秋田市にお住まいでトラックや車などで木材を運搬できるかた

配布時期

間伐材の配布は十月ころ、十一月を予定しています。応募方法については、広報あきたでお知らせします。

配布本数

約六百本を無料で配布

問い合わせ

林務課
☎(866)2117



地方分権をすすめて 開かれた市政の 運営をめざします



市民ミーティングでの活発な意見交換

市民のみなさんとの対話のある、開かれた市政運営をはかります。また、男女共生の視点を持って各種事業をすすめていきます。

新世紀プランを見直し 改訂版を作成します

景気低迷の長期化や構造改革の進展など、社会・経済情勢の変化をふまえ、「秋田市新世紀プラン」の一部を見直し、改訂版冊子を作成します。

予算 549万円

少子高齢化や地方分権の推進など、社会経済環境の変化に正確に対応できる行財政運営をめざし、市の行政システムの改革を進めます。

予算 417万円

国や全国の区市町村をコンピュータネットワークで接続する総合行政ネットワークシステム(LGWAN)と秋田市の行政情報ネットワークシステムを接続し、電子公文書の送受信を実現し、行政事務の効率化・迅速化をはかります。

予算 434万円

機構改正によって独立した「男女共生政策室」において、情報誌の発行やフォーラムの開催のほか、新たに出張講座などでこれまで以上に啓発活動を行います。また、各種審議会委員への女性登用も促進していきます。

予算 579万円

蘭州市の芸術家による特別講座の開催、国際化に資する市民活動の支援など、「秋田市国際化マスタープラン」にもとづき、市民主体の国際化を推進します。

予算 970万円

建都四百年に向けて

初代秋田藩主・佐竹義宣公による建都四百年(平成十六年)に向け、実行委員会を設立し、イベントなどの企画提案コンペを実施するほか、民間の準備活動を支援します。

予算 400万円



事業評価システムの試行結果と 市長の公約推進状況と ご覧になれます

市では、より効率的な行財政運営を行うため、事務・事業評価システムの導入を進めています。

平成十三年度は、平成十四年度の主要事業について、事業効果や事業の必要性などに関する事前評価を試行しました。その結果を秋田市のホームページで公開しています。また、市長が公約として掲げた二十三項目について、就任後の実績や今後の取り組み方針を整理したものとご覧になれます。

ホームページでアクセスできないかたには、資料でお見せいたします。市役所の市民相談室、新屋支所、土崎支所でご覧ください。
<http://www.city.akita.jp/>

秋田市ホームページで市長の動向や記者会見の内容などをお伝えしています。
<http://www.city.akita.akita.jp/>



市長 佐竹敬久

市長のほっぺコラム

桜花爛漫

今年の桜前線の訪れは昨年以上に早く、この号が皆様に届く頃には千秋公園や高清水公園、新屋大川端など桜の名所が大勢の市民でにぎわっていることと思います。

世界中で、一つの花の開花シーズンに、様々な趣向で「お花見」という名のパーティーを楽しむ国は他にないのではないかと思います。

ちなみに歴史上で桜が初めて登場するのは「日本書紀」で、時の帝の宴席で散りゆく花びらが酒盃に浮かぶ様が記されており、このことから千五百年前には「お花見」の原形があったとされております。

桜はバラ科植物の中のサクラ属に分類され、国内の野生種は九種だそうですが、それから選出された栽培種は数多く、種間雑種も含め全部で四百種ほどといわれております。

この中で、全国に行き渡っている栽培品種の「染井吉野」が、桜前線予報の対象になっております。

桜の名称には、鞍馬や伊予、駿河、また西法寺や本誓寺、さらには兼六園など、その品種が主に植栽されて



新屋大川端でのお花見

いたり、名木があるところの地名や公園名、寺院名などを冠したもの、あるいは楊貴妃、雛など千差万別、様々ありますが、総じて日本の「雅」を感じさせるものが多いようです。

また、桜は日本人の精神構造にも深い関わりを持っております。

中世までの桜観には、咲き誇った後に一斉に散る様に「はかなさ」という仏教思想との重ね合わせや、新

緑の中に薄紅色にコントラストを際立たせる様から、「艶やかさ」の象徴という位置付けがあったようです。

その後近世に入り武家社会が確立されますと、有名な「仮名手本忠臣蔵」の判官切腹の場の「花は桜木、人は武士」という台詞に代表される武士道の美学「いさぎ良さ」の象徴、そして近代に入り、これが軍国的イデオロギーの象徴へと変わりました。

さて、現在はどつてでしょうか。

いずれ、歴史は歴史として、お花見を楽しめるのは平和の証し、また花が咲き誇るのは自然の恵みということ、できれば平和と環境のシンボルとして、この後も未永く各地の桜を大切にしていきたいものです。

今年のお花見は厳しい経済環境下で折り詰めのランクが下がったり、中止になったりすることがあるかもしれませんが、飲み食いだけが「お花見」ではなく、今年も花を愛でることができると深く感謝しながら、桜花爛漫を人それぞれの方法で楽しむことも日本人の「心の雅」といえるのではないのでしょうか。

秋田市 人事異動

大規模な異動で組織の活性化



商工部付理事
小野地英紀



環境部長
我妻弘思



福祉保健部長
藤枝禮助



財政部長
大山幹弥



交通事業管理者
伊藤高



農林部長
赤川久雄



環境部付理事
長岐吉昭



保健所長
佐々木秀平



市民生活部長
平山武志



総務部長
高橋健一

四月一日付けの秋田市の人事異動をお知らせします。異動総数は九百四十人で、昨年を百五十四人、上回る規模となりました。管理・窓口・事業部門間の人事交流を積極的にを行い、組織力の強化をめざしました。課長級以上の異動者は次のとおりです。

公営企業

交通事業管理者 伊藤高

市長事務部局

【部長級】

総務部長 高橋健一 財政部長 大山幹弥
市民生活部長 平山武志
福祉保健部長兼福祉事務所長 藤枝禮助
保健所長 佐々木秀平 環境部長 我妻弘思
環境部付理事・秋田市環境保全公社派遣 長岐吉昭 商工部付理事・秋田市勤労者福祉振興協会派遣 小野地英紀 農林部長 赤川久雄 中央卸売市場長 高野悠紀雄
下水道部長 佐川弘道 下水道部理事 木川久夫
都市開発部付理事・秋田市緑地管理公社派遣 中川雅夫 都市開発部付理事・秋田市都市建設公社派遣 渡邊一眞
秋田公立美術工芸短期大学事務局長 佐藤英貴

【次長級】

総務部検査監理室長 星野勇 行政システム改革室長 佐賀正美 企画調整部次長 斎藤秋郎 市史編さん室長 石郷岡誠一 東京事務所長 田村信雄
市民生活部次長 旭茂喬 市民生活部次長 高橋清 土崎支所長 藤田慶悟
新屋支所長 佐々木俊春 保健

所次長 原田健 環境部次長 麻木修

環境部付副理事・秋田市環境保全公社派遣 畠山久雄 環境部総合環境センター所長 嵯峨貞蔵 商工部次長 浅野三基夫 商工部付副理事・秋田市勤労者福祉振興協会派遣 佐々木修一

農林部次長 保坂正 中央卸売市場次長兼市場管理室長 森合満 下水道部次長 三浦廣咲 都市開発部次長 高橋勇 都市開発部付副理事・秋田市都市建設公社派遣 長谷川武 都市開発部付副理事・秋田市緑地管理公社派遣 成田俊一郎 まちづくり整備室長 石黒正直 秋田公立美術工芸短期大学事務局長 多田正明

【課長級】

総務部総務課参事 長谷川温彦 総務課参事 山崎敏夫 秘書課長 佐藤肇 文書法規課長 鷲谷邦夫 検査監理室主席専門検査員 栗原雄 行政システム改革室参事 藤坂徹 企画調整部企画調整課長 豊嶋司 男女共生政策室長 海野容子 広報課長 瀧維久子 市民相談室長 進藤照美 財政部契約課長 相場文男 市民税課長 土田誠 資産税課参事 仁和和彦 市民生活部生活課長兼消費者センター所長 須藤智明 市民課長 岡田裕一

国保年金課長 船木重保 国保年金課参事 塚田英詞 外旭川地域センター所長 大淵勇 福祉保健部児童家庭課長 岡部いく子 高齢福祉課長 沓澤正一 保護課長 伊東孝平 介護

保険課長 斎藤恭子 保健所保健総務課長 最上徹 保健総務課参事 幸坂徳子 保健予防課長兼保健センター所長 小松茂美 保健予防課参事 福田弥生 衛生検査課参事 高橋勝美

環境部環境総務課長 中川康行 環境総務課参事 松木仁 環境保全課産業廃棄物対策室参事 小原守栄 環境保全課産業廃棄物対策室参事 鎌田康夫

向浜事業所参事 前山隆 向浜事業所参事 進藤繁 商工部商業観光課長 黒丸惟之 商工部付参事・秋田観光コンベンション協会派遣 伊藤明 工業

労政課長 中野鋼一 秋田県へ復帰 山口武秀 大森山動物園参事 佐々木純一郎 農林部林務課長 柳田欣五郎 林務課参事 伊藤秋光 中央卸売市場市場管理室参事 片岡一彦 中央卸

売市場市場管理室参事 須磨勝雄 建設部道路維持課参事 吉川英次 建築課長 大島由鶴 下水道部下水道総務課長 柴田守 下水道維持課参事 鈴木幸治 下水道施設課参事 中田明朗

都市開発部都市計画課長 齊藤睦男 公園課長兼公園施設管理センター所長 保坂正美 公園課参事兼公園施設管理センター参事 佐賀定 まちづくり整備室参事 福井宗親 秋田公立美術工芸短期大学事務局学生課長 中島義博

市立秋田総合病院事務局総務課長 土田繁 会計課長 工藤昌夫



市の機構改正

総務部に「行政システム改革室」

総務部関係

- ・庶務課を総務課に名称変更しました。
- ・秘書業務および渉外調整を一元的に行うため秘書課を設けました。
- ・行政システム改革室を設置し、行政改革に関する事務を企画調整部から移管しました。行政の評価、公営企業、公社などに対する指導監督の調整も行います。

企画調整部関係

- ・女性政策を総合的施策として積極的に推進するため、男女共生政策室を商工部から企画調整部に移管しました。

国保と年金を統合し「国保年金課」

市民生活部関係

- ・国民年金の収納事務が市から国に移管されたこととともない、国民健康保険課と国民年金課を統合し、名称を国保年金課としました。

福祉保健部関係

- ・社会福祉課を障害福祉課に名称変更。

環境部関係

- ・新焼却炉の完成に伴い、御所野事業所を総合環境センター[A T E C]に名称変更。

19年国体に向け、準備室を設置

教育委員会関係

- ・ワールドゲームズ推進室を廃止し、平成19年秋田国体の開催に向けて、秋田市国体準備室を設置しました。
- ・文化施策を総合的に推進するため、文化課を廃止し、文化振興室を設置しました。

水道局関係

- ・工事の完成検査を所管する専門検査員を検査監理室として独立させ、検査体制の充実をはかりました。

交通局関係

- ・交通事業の規模縮小にともない、総務課と営業課を統合し、名称を管理課としました。

消防関係

- ・救助需要の増加に対応するため、救急救助係を救急係に改め、救急業務を専門に取り扱います。



市立秋田総合病院
副院長
添野武彦



都市開発部付理事
渡邊一眞



下水道部理事
木川久夫



中央卸売市場長
高野悠紀雄



文化会館長
熊谷佑一



秋田公立美術工芸
短期大学事務局長
佐藤英實



都市開発部付理事
中川雅夫



下水道部長
佐川弘道

館長 日野久

新屋図書館長 阿部真澄 佐竹史料

菅原兼三郎 土崎図書館長 小国裕実

岡山山幸子 中央図書館明德館事務長

タノ所長 菊地輝子 西部公民館長

体準備室長 和賀芳宏 女性学習セン

務課参事 船木義則 教育研究所長

佐藤栄司 体育課長兼体育課秋田市国

【課長級】 総務課長 木元浩司 総

土崎公民館長 小坂由太郎

木村裕 中央公民館長 菅原俊行

事務所長 小松正夫 生涯学習室長

【次長級】 文化振興室長兼秋田城跡調査

文化会館長 熊谷佑一

【部長級】 事務局庶務課参事 石黒和雄

直 事務局庶務課参事 石黒和雄

【課長級】 事務局庶務課長 長谷部正

直 事務局庶務課参事 石黒和雄

【課長級】 事務局庶務課長 長谷部正

議会

教育委員会

市立秋田総合病院

【部長級】 副院長 添野武彦

水道局

【次長級】 次長 佐藤健悦 技監 石

井勝昭 検査監理室長 松濑祐幸

【課長級】 総務課長 桜田隆 検査

監理室主席専門検査員 榎一雄 営業

課長 佐々木忠善 サービスセンタ

所長 藤田次男 建設課長 加賀谷久

栄 浄水課長 大淵廣 浄水課参事

高橋誠一 水質管理センター所長 木

村俊之

交通局

【次長級】 次長 岡村時雄

【課長級】 管理課参事 佐々木優悦

消防

【消防監(次長級)】 消防次長 佐藤与

志郎 消防次長 畑勝政

【消防司令長(課長級)】 警防課長

木島憲悦 警防課参事 佐藤賢治

予防課長 佐々木繁次 指令課長 小

松正美 秋田消防署副署長兼当直長

伊藤勉 秋田消防署新屋分署長兼当直

長 小林博美 土崎消防署長 土館隆

司 城東消防署長 加藤哲実 城東

消防署副署長兼当直長 相馬潔 秋田

南消防署長 佐藤千勇

林野火災 注意!

空気が乾燥し火災が発生しやすい季節です。山菜採りや行楽などで山に入るときは、たばこの投げ捨てはやめ、たき火の始末には十分ご注意ください。

風の強い日や空気の乾燥した日のたき火は大変危険ですのでやめてください。



INFORMATION

市役所からのお知らせ

1 緑の大敵「アメリシロ」退治はお早めに!

緑を食い荒らす「アメリシロヒトリ」が現れる時期がやってきました。葉の裏にアメリシロの巣網や幼虫を発見したら、枝を切り落としたり、薬剤を散布して早めに防除しましょう。

市では、4月15日(月)から10月25日(金)までアメリカシロヒトリ防除対策室を開設します。地域や町内会で共同防除を行う際に、薬剤付きの動力噴霧機を無料でお貸しします。

高枝切りばさみは、土崎支所、新屋支所のほか、各地域センターでも貸し出ししています。なお、貸出日は平日に限りです。

問い合わせ アメリカシロヒトリ防除対策室 大町分室 ☎(823)3061 公園課公園施設管理センター ☎(866)2445

2 精神に障害があるかたのバス運賃が割引になります

精神障害者手帳をお持ちのかたは、秋田中央交通と市営交通のバス運賃が半額になります。乗車する際は、乗務員に手帳をお見せください。

なお、バスの福祉特別乗車証をお持ちのかたは、これまでどおり市内のバ

ス運賃は無料です。
問い合わせ 健康管理課

☎(883)1180

3 文化選奨の候補者を推薦してください

芸術・学術の分野で活発な創作活動を行い、優秀な作品を発表するなど、すぐれた業績をあげたかたに、審査・選考のうえ、文化選奨をお贈りします。

対象は、秋田市民、または秋田市を拠点として活動している団体が、平成13年4月から14年3月までに創作、発表、刊行した作品です。推薦の締め切りは5月10日(金)です。

問い合わせ 文化振興室
☎(866)2246

4 文化振興助成を休止します

市では、これまで文化振興基金の運用により市民のみなさんの文化活動に助成を行っていました。しかし、平成14年度は著しい金利低下のため運用益が確保できず、文化振興のための助成金の募集・交付を休止することになりました。ご了承ください。

問い合わせ 文化振興室

☎(866)2246

5 電話加入権の公売

公売に参加されるかたは、印鑑と買受け代金をご持参ください。代理人の場合は委任状が必要です。最低公売価格は、4万800円(消費税別)です。

とき/4月24日(水)午後1時～
ところ/市役所2階の正庁

問い合わせ 納税課納税担当
☎(866)2058

6 水路の農業用水にご注意を!

4月下旬になると、田植えなどで多くの水路に農業用水が流入します。付近を通る際は、水路に落ちないよう、特に小さなお子さんにはご注意ください。また、美しい景色やメダカ、タニシ、水生昆虫などの生息場所を守るため、ごみの不法投棄はやめましょう。

問い合わせ 農業環境整備課
☎(866)2116

7 生活用品交換情報に登録をお願いします

一般家庭で、不用となった冷蔵庫や机、ベッドなどの生活用品の再活用を



4月から国民健康保険課と国民年金課が統合し、課名が国保年金課になりましたが、平成14年3月31日以前に発行した、国民健康保険課と記載のある保険証はそのまま使用できます。国保年金課賦課担当 ☎(866)2099

「木かげマップ」と「環境配慮指針」を無料でさしあげます

「木かげマップ」と「環境配慮指針」は、環境部、市役所の市民相談室、土崎支所、新屋支所、各公民館でさしあげます。どうぞご利用ください。



木かげマップ

「みどり」と「楽しく歩く」という視点で選んだ、市内の街路樹や並木など130か所を掲載しています。木かげマップを手に、身近な緑に触れてみませんか。



環境配慮指針

エコライフの行動例をより詳しく掲載した「日常生活編」と、事業活動を営むうえでの環境にやさしい行動例を掲載した「事業活動編」の2冊があります。

問い合わせ 環境保全課 ☎(866)2075

平成14年度 農作業の標準受委託料金

農業委員会では、平成14年度の農作業を受託したり、委託したりする際の農作業標準受委託料金を下表のように決めました。

この料金は、10アール区画のほ場条件をもとに算定した標準額です。料金設定の際は地域の実情に合わせ参考にしてください。

労働時間は原則として1日8時間で、「まかない」やその他の現物支給は含まれず、委託者の補助的な作業出役もしないものとします。

なお、平成14年度からは「もみすり」が、紙袋を含まない料金で550円になりました。

問い合わせ 農業委員会事務局 ☎(866)2270

作業種別		料金 (10アール当り)	備考
春 作 業	水田 耕起	6,300円	
	水田代かき	7,300円	
	田植(機械植え)	7,200円	機械植付のみ(苗は含みません)
秋 刈 取 ・ 脱 穀	バインダー	11,900円	結束ヒモを含みます
	コンバイン	22,400円	刈取・運送一連作業とします 刈取のみは18,500円
	ハーベスタ	9,800円	
作 業	乾 生 乾 燥	8,000円	初めの投入・排出・見回り
	補 助 乾 燥	4,600円	初めの投入・排出・見回り
	調 製	550円	60kg当たり袋詰まで(紙袋を含まない)
	精 米	1,070円	60kg当たり
薬 劑 散 布	粉・粒剤	960円	薬剤は含みません 畦はんからの散布の場合
		1,800円	薬剤は含みません 水田の中へ入ったの散布の場合
	乳 剤	1,200円	薬剤は含みません。ラジコンヘリコプター防除の場合は、おおむね5ha団地単位とします。
	ラジコンヘリ防除	1,300円	
	あ ぜ 塗 り	4,500円	100m当たり(1m当たり45円)
	草 刈 り	1,800円	畦はん部分
	一 般 作 業	7,300円	男女とも1人1日当たり

手植え、手刈りは「一般作業」に含めます

土曜ボランティアバンクに登録してくれるかたを募集

子どもたちの学校外活動の充実をはかるため、市では、小学校体育施設などで、子どもたちが楽しい活動や体験ができるように支援してくれるボランティアの登録制度(土曜ボランティアバンク)を設けています。

この土曜ボランティアバンクに登録してくれるかたを募集しています。大学生以上のかたならどなたでも結構です。申し込みは、4月30日(火)まで生涯学習室 ☎(866)2245

8

エイズに関するの
クリニックと相談を
行っています

秋田市保健所では、HIV抗体検査

はかるため、その情報を登録し、また、「欲しい物」の登録を受け付け、条件が合った物を、みなさんに紹介していただきます。不用となった物、欲しい物がありましたらお気軽に生活課へご連絡ください。品物は生活課ではお預かりしていません。なお、生活用品交換案内はホームページでもご覧になれます。

問い合わせ 生活課消費生活担当 ☎(866)2074

<http://www.city.akita.akita.jp/city/ct/mn/exchange.htm>

HCV抗体検査、性器クラミジア・梅毒検査を実施しています。

保健師による相談は随時行っていますが、検査や医師への相談を希望するかたは、事前にご予約ください。

検査の時期は、心配なことがあった後、3か月以上経過してからです。

実施日 毎月第1・3金曜日の午前9時～11時と毎月第4水曜日の午後7時～9時です

検査方法 医師による面接・相談の後、採血します。検査は予約制で、匿名で受けられます。HCV抗体検査は手数料1千280円、その他の検査は無料です。検査室は個室で、プライバシーの保護に配慮しています。

申し込み 健康管理課 ☎(883)1180

9

クマにご注意を!

山菜採りや行楽で野山に出かける機会が増えると、クマと接触する機会も増えてきます。お出かけの際は、次のことに十分ご注意ください。

二人以上で行動しましょう 鈴、笛、ラジオなど音を鳴らして行動しましょう 子グマのそばには、必ず母グマがいます。絶対に近寄らないでください 食べ物を捨てる時クマが近寄る原因となります。食べ物は絶対に捨てないよう心がけてください

問い合わせ 林務課 ☎(866)2117

老人保健からお知らせ

4月1日から医療費の自己負担額が改定

満70歳以上のかたなどがお医者さんにかかっている老人保健医療の自己負担額が、4月1日から下記のとおり改定されました。

外 来

定額制の診療所にかかった場合

改定前	改定後
1日につき800円 (1か月の上限額3,200円)	1日につき850円 (1か月の上限額3,400円)

病院および定率制の診療所にかかった場合

- 1) 医療機関で院外処方せんを交付されなかったかた

改定前	改定後
医療機関で3,000円 大病院(ベッド数が200床以上ある病院)で診療したかたは 5,000円	3,200円 5,300円

- 2) 医療機関で院外処方せんを交付されたかた

改定前	改定後
医療機関で1,500円 薬 局で1,500円 大病院(ベッド数が200床以上ある病院)で診療したかたは それぞれ2,500円	1,600円 1,600円 2,650円

入 院

改定はありません。同一医療機関での1か月の負担上限額は下記のとおりです。

一 般	37,200円
住民税非課税世帯	24,600円

老人保健の訪問看護を受けた場合

定額制の訪問看護ステーション

改定前	改定後
1日につき600円 (1か月の上限額3,000円)	1日につき640円 (1か月の上限額3,200円)

定率制の訪問看護ステーション

基本利用料の上限額は下記のとおりです。

改定前	改定後
1か月に3,000円	1か月に3,200円

問い合わせ 障害福祉課 ☎(866)2093

センター 保険料/親子で320円
問い合わせ ぴよぴよ広場代表
の高橋キン子さん ☎(823)6613

すこやか広面

乳幼児のいるかたが対象です。
みんなで仲良く自由に遊べる広場
です。参加無料。直接会場へ。

とき / 来年3月までの毎月第2・
第4火曜日、午前10時～正午 と
ころ / 広面児童館

問い合わせ 広面地区主任児童
委員の讃岐さん ☎(833)7857

旭南・茨島のびのびルーム

旭南・茨島地区にお住まいの就
園前のお子さんご家族が対象で
す。軽い運動や手遊びなどで楽し
く遊びましょう。直接会場へ。

とき / 4月17日(水)午前10時～11時
30分 ところ / 茨島地区コミュニ
ティセンター

問い合わせ 旭南・茨島地区主
任児童委員の石岡さん

☎(865)3339

保戸野っ子クラブ

3歳未満のちびっことご家族が
対象です。お友達と一緒に遊びま
しょう。参加無料。直接会場へ。

とき / 4月23日(火)午前10時30分～
11時30分

ところ / 保戸野児童館

問い合わせ 保戸野地区主任児
童委員の渡辺洋子さん

☎(832)1432

助産婦に会ってみませんか

育児や不妊治療などの相談コー
ナー、赤ちゃんの抱っこやおむつ
交換などの体験コーナーがありま
す。参加無料。直接会場へ。

とき / 4月27日(土)正午～午後3時
ところ / 御所野イオンショッピング
センター特設会場

問い合わせ 産婆の家の後藤佐
恵子さん ☎(880)2705

育児



乳幼児健康診査

問い合わせは保健予防課

☎(883)1174

4・7・10か月児健康診査

4か月、7か月、10か月になった日から1か月以内の赤ちゃんを対象に、市内の委託医療機関(土崎病院を除く)で行っています。個人通知はしませんので、母子健康手帳別冊をよく読んで受診しましょう。まだ母子健康手帳別冊をお持ちでないかたは、市民課、土崎支所、新屋支所へどうぞ。

1歳6か月児健康診査

平成12年10月生まれのお子さん対象です。個人通知はしませんので、直接会場へどうぞ。都合が悪く、該当する会場で受診できないかたはご連絡ください。また、2歳未満のお子さんは受診できませんのでご連絡ください。当日は、母子健康手帳と別冊、バスタオルをお持ちください。受付時間は午後零時45分～1時30分。

▶中央地区 = 5月8日(水)、市保健センター ▶南部・西部(茨島・下浜・豊岩・浜田)地区 = 5月9日(木)、市保健センター ▶北部地区 = 5月10日(金)、土崎支所(母子健康手帳別冊では土崎公民館となっている場合がありますが、正しくは土崎支所です) ▶東部・西部(新屋・勝平)地区 = 5月14日(火)、市保健センター

3歳児健康診査

平成10年11月生まれのお子さん対象です。個人通知はしませんので、直接会場へどうぞ。都合が悪く、該当する会場で受診できないかたはご連絡ください。また、4歳未満のお子さんは受診できませんので、まだ受けていないかたもご連絡ください。当日は、母子健康手帳別冊にある3歳児健康診査用アンケートと尿検査セット(尿を容器に採って)を、母子健康手帳と

あわせてお持ちください。受付時間は午後零時45分～1時30分。

▶中央地区 = 5月16日(木)、市保健センター ▶南部・西部(茨島・下浜・豊岩・浜田)地区 = 5月17日(金)、市保健センター ▶北部地区 = 5月23日(木)、土崎公民館 ▶東部・西部(新屋・勝平)地区 = 5月24日(金)、市保健センター

2歳児歯科健康診査

2歳になった日から、2歳2か月になる前日までのお子さんを対象に、市内の委託医療機関で行っています。個人通知はしませんので、母子健康手帳別冊をよく読んで受診しましょう。当日は母子健康手帳とあわせてお持ちください。

問い合わせ 保健予防課

☎(883)1174

後期離乳食教室

生後8～9か月のお子さんのいるかたが対象です。月齢にあった離乳食の進め方と調理法を学びます。受講無料。母子健康手帳、おしぼり、筆記用具を持ってお子さんと一緒に直接会場へどうぞ。

とき / 4月22日(月)午前10時～正午(9時50分までおいでください) ところ / 市保健センター

問い合わせ 保健予防課

☎(883)1175

マタニティピクス教室

妊娠14週目から32週目くらいまでの妊婦さんが対象です。エアロピクス理論に基づいた妊娠期のストレス解消、体力の向上をはかります。先着20人。

とき / 5月17日(金)、24日(金)、6月7日(金)、14日(金)の4回、午後1時15分～3時 ところ / サンライフ秋田 受講料 / 4,830円

申し込み 4月16日(火)午前10時からサンライフ秋田

☎(863)1391

子育てママのふれあい広場

西部地区にお住まいの4歳までのお子さんとお母さんが対象。子育ての学習や遊び、幼稚園体験入園など。託児あり。

とき / 5月7日(火)から来年2月3日(月)までのおおむね毎月第1月曜日に10回、午前10時～正午 ところ / 西部公民館 定員 / 抽選35組 保険料 / 親子で360円

申し込み 往復はがきに、住所、お子さんとお母さんの名前(ふりがな)、お子さんの性別・生年月日、電話番号を書いて、4月21日(日)(必着)まで、秋田市新屋元町15-14西部公民館☎(828)4217

トン東キッズ

東部地区にお住まいの1歳から4歳までのお子さんとお母さんが対象。子育ての学習やミニ運動会、幼稚園体験入園などを行います。

とき / 5月14日(火)から来年2月まで毎月第1・3火曜日、午前10時～正午 ところ / 東部公民館 定員 / 親子35組(希望者多数の場合は抽選)

申し込み 往復はがきに、郵便番号、住所、お子さんとお母さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日、電話番号を書いて、4月24日(水)(必着)まで、秋田市広面字釣瓶町13-3 東部公民館「トン東キッズ」係☎(834)2206

外旭川ぴよぴよ広場

外旭川地区にお住まいの4歳未満のお子さんが対象です。時間は午前10時～11時30分です。直接会場へどうぞ。

とき / 4月25日(木)お母さんと一緒に遊ぼう、5月30日(木)交流会、6月25日(火)七夕祭り、7月29日(月)子どもの健康相談、8月28日(水)育児についての講演会

ところ / 外旭川地区コミュニティ

赤れんが郷土館企画展

泥絵展 ガラス絵と 勝平コレクション



4月14日(日)～6月30日(日)

午前9時30分～午後4時30分

一般200円 中学生以下無料

問い合わせ 赤れんが郷土館 ☎(864)6851

常設展

勝平得之記念館
～秋田の自然と風俗～ 四季の街
関谷四郎記念室
前期展 4月14日(日)～9月1日(日)

千秋美術館

生誕100年 岡田謙三展

- 所蔵品による -

4月19日(金)～5月14日(火)

岡田謙三の生誕100年を記念し、油彩、水彩、デッサン、未完成作品や資料などを展示し、その画業を振り返ります。

観覧料

一般300円

高校・大学生 200円

中学生以下無料

問い合わせ

千秋美術館 ☎(836)7860



岡田謙三「二人裸婦」1947

佐竹史料館

佐竹義宣文書資料展

4月13日(土)～6月30日(日)

一般100円 高校生50円 中学生以下無料

佐竹氏入部400年の幕開けを告げる資料展として、藩政時代初期の義宣の書状を展示します。

問い合わせ 佐竹史料館 ☎(832)7892



ある家族の再就職奮闘記

あきたさん家の物語

第6話 住宅ローンの返済が不安です

5年前、秋田市郊外に土地付き一戸建て、築10年の木造中古住宅を購入した一郎さん。当時の住宅購入費は、改装費や各種手数料など2,000万円かかりました。自己資金は500万円、残りの1,500万円は20年返済の住宅金融公庫住宅ローンを組み、月々約56,000円、年2回のボーナス時に約224,000円を、これまでは滞りなく返済していました。

しかし、予期しない会社のリストラで、今後、順調に返済できるか自信がありません。なんといってもボーナス月の返済が困難と考えました。でも、「長年の夢のマイホームを手放したくない」と思う一郎さんは、住宅ローンを組んでもらった銀行に相談に行くことにしました。

担当者に現在の状況を説明したところ、住宅金融公庫や保証会社などの承認があれば、返済条件の変更はできるとのこと。

ボーナス併用の返済をやめ、月々の返済のみに変更すると、返済額は月額約84,000円に。それに、最大30年まで返済期間を延長できるので、利子が生じる分、返済総額は増えますが、返済額は月額約61,000円になるとのことでした。

また、再就職できて安定した収入が得られた場合は、改めて返済期間の変更(繰り上げ)もできるという話だったので、返済期間延長の手続きをお願いしました。

手続きには、昨年度の所得証明書と直近で2か月分の給与証明書、一郎さんは現在仕事をしていないので給与証明書の代わりに雇用保険受給資格者証の写しが必要とのことでした。書類提出後、承認手続きには2週間程度かかります。

当面は、生活費のきり詰めや貯金、そして家族の協力でなんとか暮らせるめどが立ちましたが、マイホームを維持するためにも早く再就職を決めなければならないと、改めて決心した一郎さん。

今日は日曜日でハローワークは休みなので、求人情報の収集のため、求人票が置いてあり、ゆっくり閲覧できる御所野の秋田テルサ1階「雇用情報プラザ」に寄ってから帰ることにしました。

次回 社会福祉協議会の貸付けや福祉のサービスが利用できないか相談に行きます。

問い合わせ

秋田市緊急経済・雇用対策本部 ☎(866)2114

各金融機関住宅ローン担当

あきたさん家のお話はインターネットでもどうぞ。
バックナンバーもあります。

<http://www.city.akita.akita.jp/>

4月23日(火)は 「子ども読書の日」



図書館は、子どもたちが本と親しみ、本を楽しむことができる環境づくりを行っています。絵本や読み物、調べ学習に役立つ本などを整えるほか、年間を通じておはなし会や子ども広場、子ども講座などの行事も行います。どうぞご参加ください。

中央図書館明徳館 ☎(832)9220
土崎図書館 ☎(845)0572
新屋図書館 ☎(828)4215
ホームページ
http://www.lib.city.akita.akita.jp/

休館日、利用のしかたがわかる図書館カレンダーを差し上げます。各館カウンターまでどうぞ。

4 / 27
使用開始

光沼近隣公園 テニスコート

光沼近隣公園の光沼アリーナ正面に、透水性が良く降雨後も短時間で使用可能な全天候型のテニスコート2面が完成しました。

利用期間 4月～11月

利用時間 午前9時から午後5時
夏期(6月から8月)は午後7時まで

使用料 無料

予約方法

毎月第2水曜日に光沼アリーナで翌月の予約抽選を行います。ただし、4・5月分の予約については4月17日(水)に抽選を行います。

抽選日に予約がなかった分については、抽選日の翌週月曜日以降、午前8時30分から光沼アリーナ ☎(847)4602で受け付けます。

問い合わせ 公園課 ☎(866)2154



さあ、行こう!

大森山動物園

年間パスポートができました

4月から、大森山動物園に大人用(高校生以上)の「年間パスポート」ができました。1人1,200円で、1年間何度でも入園することができます。中学生以下は入園無料です。

また、30人以上から利用できた団体料金(400円)も20人以上から変わります。 **問い合わせ** 大森山動物園 ☎(828)5508

… 臨時駐車場もご利用ください …

大型連休中の混雑緩和と入園者の利便を図るため、老人と子どもの家前の正面ゲート付近に、新たに臨時駐車場を設置します。どうぞご利用ください。

秋田藩ぐるり 市内観光バス



観光案内人によるガイドつき!

4月28日(日)～10月27日(日)

日曜日・祝日に運行します!
(竿燈祭り期間中は毎日運行)

問い合わせ 秋田商工会議所 ☎(866)6674

運行コース

秋田駅西口 赤れんが郷土館(寺内・高清水公園経由) セリオン 天徳寺 ねぶり流し館 秋田駅西口(午前のみ、千秋公園)

運賃

大人1,700円 小学生500円
(赤れんが郷土館、セリオン、ねぶり流し館の入場料を含む)

乗車券販売所

秋田駅バス乗車券販売所、秋田市観光案内所
10名以上の場合は予約できません。秋田中央交通へどうぞ。 ☎(823)4411

運行時間

1コース3時間。
秋田駅西口を午前9時30分発車、午後1時45分発車の1日2回。



放送番組の詳しい日程は
広報課へどうぞ ☎(866)2034

5
分
間
番
組

ABS 秋田市だより
月～金 午前10時25分～
土 午後3時55分～
AKT 花時計からのたより
月～金 午前11時25分～
日 午前8時55分～
AAB ハローナウあきた
月～金 午前10時55分～

4/12(金)▶4/16(火)
子どもたちの交通安全
新しくなった焼却炉
市指定文化財の紹介

4/17(水)▶4/23(火)
花き農家
～春の花パンジー～
ウォーキング教室
移動図書館イソップ号

15
分
間

4/28(日)7:30～ ABS けやきの街から「秋田市の公園紹介」
5/5(日)7:15～ AKT 秋田市ほっと情報「のびゆく秋田港」



ふれあい元気教室にご参加を

5月14日(火)から1年間、毎月おおむね第2火曜日
八橋の市保健センターで 定員20人程度

寝たきりや痴呆にならない(しない)ためには、生きがいを
持ち、どんどん外へ出かけることが大切です。内容は、軽体
操、レクリエーションなど。参加無料です。月1回この教室
に参加して、仲間とふれあい、心と身体を元気にしましょう。

申し込み 保健予防課☎(883)1178

対象となるかた

病気や加齢により身体機能の低下がある40歳以上のかたで、会場へ通うこと(家族送迎も含む)が可能な次のようなかた。ただし、介護保険サービスを受けているかたは除きます。
健康に自信がなく、体を動かす機会がほとんどない
友人や隣近所との交流が少なく、家の中に閉じこもりがち
脳卒中後遺症などの障害があっても、日常生活はほぼ自立している

代は別途)

申し込み 5月10日(金)まで秋田
商工会議所業務部☎(866)6676

外国のかたの日本語教室

市内在住外国人のかたを対象に、
初級日本語を教えます。定員40人。
とき / 4月11日(木)から来年3月ま
での木曜日に40回、午後6時30分
~8時 **ところ** / ジョイナス
会費 / 月1,000円

教材費 / 年間約3,000円

申し込み 秋田にほんごの会の今
野さん☎(831)4644(FAX兼)、金谷さ
ん☎(834)2725(FAX兼)

南消防署の救命講習会

新しい心肺蘇生法を指導。無料。
とき / 4月28日(日)午前9時~正午
ところ / 秋田南消防署

申し込み 秋田南消防署

☎(839)9551

石油機器技術管理の講習

石油機器技術管理講習・認定試験
は6月11日(火)・12日(水)、秋田テル
サで。再講習は6月13日(木)・14日
(金)、みずほ苑で行います。

申し込み 4月22日(月)から5月
24日(金)まで消防本部予防課

☎(823)4247

テルサのニュースポーツ教室

30歳以上のかたが対象。キンボ
ール(空気を入れた1メートルほど
のボール)を使ったゲームで体力増
進。先着20人。

とき / 4月24日(水)、5月1日(水)、
8日(水)、15日(水)、午後1時30分~
3時15分 **ところ** / 秋田テルサ

申し込み 4月16日(火)から秋田
テルサ☎(826)1800

水泳教室

いずれも5回の教室。 **は**午
後3時30分からで1,100円。

は午前10時からで2,650円。申し込
みは、4月17日(水)午前9時から、
中央シルバーエリアコミュニティセ
ンター☎(829)2151

小学校低学年水曜コース = 5月8
日(水)から、定員20人 **幼児**(4歳
以上)木曜コース = 5月9日(木)から、
定員15人 **幼児**(4歳以上)金曜コ
ース = 5月10日(金)から、定員15人
一般初級金曜コース = 5月10日
(金)から、定員20人 **一般中級木
曜コース** = 5月9日(木)から、定員
30人 **水中運動教室水曜コ
ース** = 5月8日(水)から、定員30人



催し物

在宅介護者の集い

寝たきりや痴呆のかたなどを、現
在家庭で介護しているかたが対象で
す。悩みや日頃の思いを話し合いま
しょう。参加無料。直接会場へ。

とき / 4月25日(木)午後1時30分~
3時 **ところ** / 市保健センター

問い合わせ 在宅介護者の集い代
表の廣田さん☎(863)0935

オーケストラ・コンサート

親しみやすい音楽を題材に秋田市
管弦楽団が演奏します。

とき / 4月29日(月)午後2時
ところ / 文化会館大ホール

入場料 / 一般・大学1,000円、小中
高校生500円

問い合わせ 秋田市管弦楽団の平
良木さん☎(837)8506、畠山さん
☎(857)0439

不登校を考える会

お父さんを対象に、子どもの不登
校や引きこもりについて考えます。
直接会場へどうぞ。

とき / 4月20日(土)午後1時30分~
5時 **ところ** / 文化会館3階

参加料 / 500円

問い合わせ 不登校を考える親の
会あきたの大屋さん☎(868)3854

お話し・絵本いっぱい

ボランティアの読み聞かせや楽し
い絵本の展示。無料。直接会場へ。
とき / 4月21日(日)、午前9時~午
後3時30分絵本の展示、午前10時
~午後2時45分読み聞かせ

ところ / 県児童会館

問い合わせ 県児童会館

☎(865)1161



案内

保養所「たつこ荘」のご利用を

田沢湖高原にある秋田市役所職員
の保養所「たつこ荘」は、一般のか
たでも利用できます。温泉と季節の
料理を気軽な料金で楽しめます。1
泊2食付き5,450円(11月1日~4
月30日は5,900円)。定休日は毎週
水曜日です。

申し込み 秋田市職員互助会

☎(866)2291

文化会館の臨時休館

文化会館は、外壁調査のため、5
月8日(水)~10日(金)、13日(月)、20
日(月)、22日(水)~24日(金)は臨時休
館します。

問い合わせ 文化会館

☎(865)1191

人権擁護委員にご相談を

次のかたが法務大臣から人権擁護
委員に委嘱されました。人権擁護
委員は、基本的人権が侵害されないよ
う、いじめや体罰、家庭内の問題、
隣近所の問題などの相談に応じます。

秋田市の人権擁護委員

笹村淳子さん☎(846)2705

澤口龍文さん☎(823)4817

田中伸一さん☎(865)4777

情報チャンネルa

きみはもう開花宣言しましたか ヒサト



講座

けやき大学の受講生募集

60歳以上のかたを対象に、八橋の市老人福祉センターで開きます。受講無料(材料費は自己負担)。

実用書道教室 = 冠婚葬祭の表書きなど、日常生活に役立つ書道の練習。5月15日(水)から11月6日(水)までの第1・第3水曜日に12回、午前10時~正午。抽選30人。

陶芸教室 = 5月21日(火)から11月5日(火)まで第1・第3火曜日に12回、午後2時~4時。抽選20人。

体にいい食生活 = 日本食の良さ再発見、薬草講座など。5月22日(水)から7月24日(水)までの第2・第4水曜日に5回、午後2時~4時。抽選30人。

ペン習字教室 = ボールペンや筆ペンなどを使い美しい文字を書く練習。5月25日(土)から11月30日(土)までの第2・第4土曜日に12回、午前10時~正午。抽選30人。

申し込み 4月26日(金)まで(土・日除く)、午前10時~午後3時に、秋田市社会福祉協議会

☎(862)7445

高齢者学級「南星大学」

60歳以上のかたが対象です。健康と生きがいをもとめて一緒に学びましょう。

とき / 5月9日(木)から来年3月まで毎月1回 **ところ** / 南部公民館

申し込み 南部公民館

☎(832)2457

シルバーカレッジ東部

東部地区の60歳以上のかたが対象です。今年は「人権」をテーマに学習。抽選で50人。

とき / 5月15日(水)から来年3月5

日(水)まで毎月第1水曜日、午前10時~正午 **ところ** / 東部公民館

申し込み 往復はがきに、氏名、生年月日、住所、電話番号を書いて、4月25日(木)まで、〒010-0041秋田市広面字釣瓶町13 3 東部公民館シルバーカレッジ東部担当

☎(834)2206

少年少女発明クラブ

小学3~6年生が対象です。アイデア工作を通じ、子どもたちの創造性を育てるクラブです。先着50人。

活動日 / 4月20日(土)から来年3月15日(土)までの毎月第1・第3土曜日、午後1時30分~3時30分 **ところ** / 東部公民館 **参加料** / 2,450円

申し込み 4月18日(木)まで東部公民館☎(834)2206

将棋教室

幼稚園児、小学生、一般のかたを対象に将棋の基本から指導します。毎週土曜日午後1時~4時、八橋字下八橋の八橋将棋倶楽部で。無料。

申し込み 八橋将棋倶楽部の佐藤金治さん☎(823)2372

女性学習センターの講座

いずれも先着で女性20人。学生のかたは除きます。申し込みは4月18日(木)午前9時から女性学習センター☎(832)2191

硬式テニス教室(午前の部) = 初心者対象。5月20日(月)から29日(水)までの月・水・金曜日に5回、午前10時~正午。受講料2,500円。

硬式テニス教室(夕方の部) = 初心者対象。5月20日(月)から29日(水)までの月・水・金曜日に5回、午後5時30分~日没。受講料2,300円。

ユネスコ協会英会話教室

学生は除きます。先着20人。**とき** / 5月11日(土)から来年3月までの毎月第2・第3・第4土曜日、

午後1時30分~3時 **ところ** / 県生涯学習センター **受講料** / 10,000円

申し込み はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、〒010-0877秋田市千秋矢留町10-44 秋田ユネスコ協会 佐藤ミホ子さん

☎(833)8328

精神保健ボランティア育成講座

心の病を持つ人たちへの理解を深め、社会との橋渡しをします。定員抽選20人。受講無料。

とき / 5月から7月までの平日に8回 **ところ** / 市保健所

申し込み はがきかファクスに、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、ボランティア経験の有無と内容、動機を書いて、4月25日(木)まで、〒010-0975 秋田市八橋成川原2-18市保健所健康管理課☎(883)1180 FAX(883)1171

家庭介護講座

いざ「介護」という時のために痴呆性老人への対応や基本的な身体の動かし方を学びます。各先着30人。

前期 = 5月8日(水)から29日(水)までの水曜日に4回、午前10時~午後3時 **後期** = 10月2日(水)から23日(水)までの水曜日に4回。いずれも午前10時~午後3時

ところ / 中央シルバーエリア **資料代** / 1,000円

申し込み 県介護実習・普及センター☎(829)2777

福祉住環境コーディネーター受験対策講座

福祉住環境コーディネーターは、高齢者や障害者に住みやすい住環境を提案するアドバイザー。6月30日(日)の2級合格に向けて学びます。**とき** / 5月25日(土)午前9時~午後8時、26日(日)午前9時~午後5時30分 **ところ** / 旭北錦町の商工会議所 **受講料** / 20,000円(テキスト



昭和30年ごろ、有楽町方面から横町商店街を望む

あきたノスタルジー

秋田の昔を、写真で振り返ります。

大町の五丁目橋に通じ、古くから親しまれてきた横町商店街。お肉屋さん、日用雑貨店、洋品店、めがね屋さんなどがずらり。一軒一軒お店をのぞいてみたくなるような、とてもオープンな雰囲気です。特徴的だったのは奥に見えるアーチ型のネオンサイン。当時としてはきわめて斬新で、市民の間でちょっとした話題になりました。車も少なく歩行者や自転車が主役だったせいか、商店街の風景ものんびりした感じでした。いまは飲食店が中心となり、すっかり様変わりした横町商店街。買い物の楽しさを思い出すような風景です。



今年は早いぞ！ 桜まつり

問い合わせ 商業観光課 ☎(866)2112

イベント内容はホームページからどうぞ！

<http://www.city.akita.akita.jp/city/in/cm/sakura/default.htm>

* 千秋公園 4月12日(金)~23日(火)

期間中の土・日曜日に二の丸ステージでイベントを予定。ライトアップされた夜桜もお楽しみに！

期間中

久保田城御隅櫓 午後7時まで開館
佐竹史料館 午後4時30時まで開館

* 高清水公園桜まつり 4月12日(金)~23日(火)

* 新屋観桜会(新屋大川) 4月12日(金)~23日(火)

* 太平川観桜会 4月13日(土)~24日(水)

ゴミの持ち帰りや、過度の場所とりがないようまつり会場でのマナーを守りましょう。